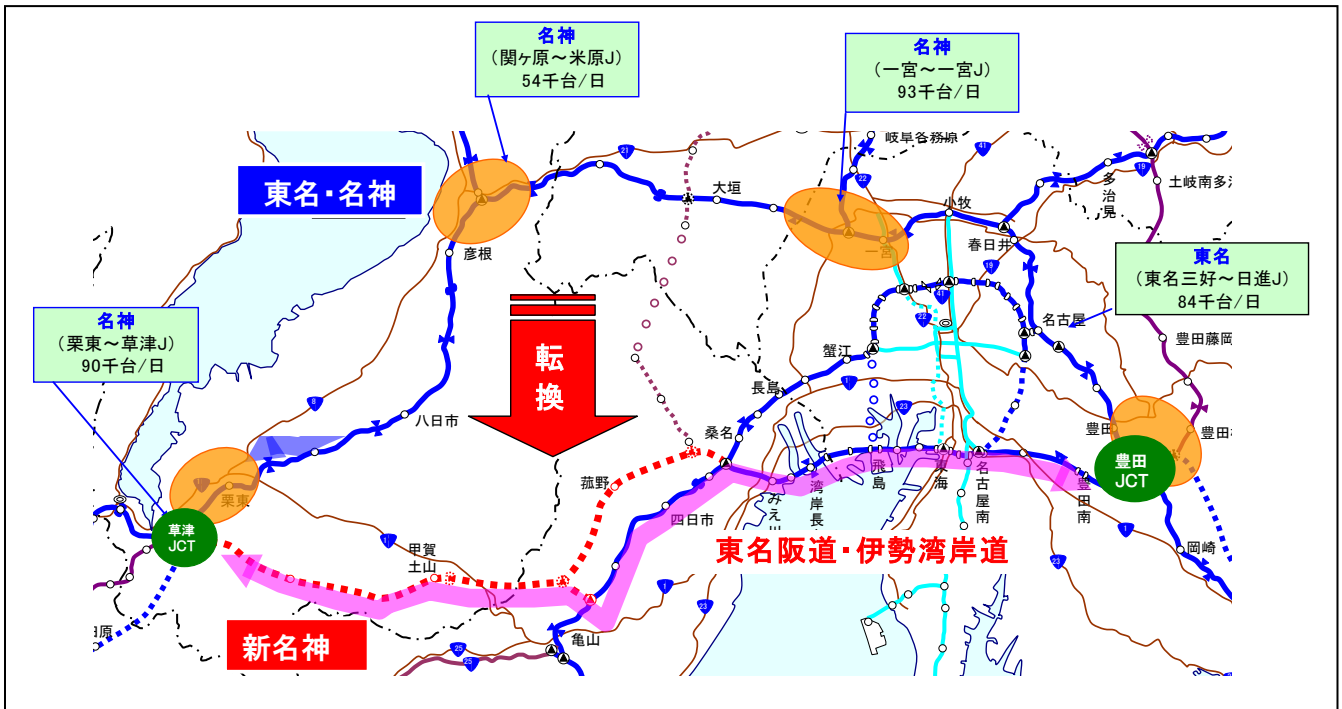


② 東名・名神 豊田 JCT～草津 JCT 間の交通渋滞が緩和されます。

東名・名神の豊田 JCT～草津 JCT 間において、年間約 1,600 回、延べ 3,500 時間（平成18年実績）の渋滞が発生しています。

新名神の開通により、現在、東名・名神を利用している交通のうち、豊田 JCT と草津 JCT の外側に起終点をもつ交通、約 10 千台/日の多くが、走行距離・走行時間の短縮から、新名神に転換すると考えられ、名神の渋滞が緩和されます。



渋滞箇所



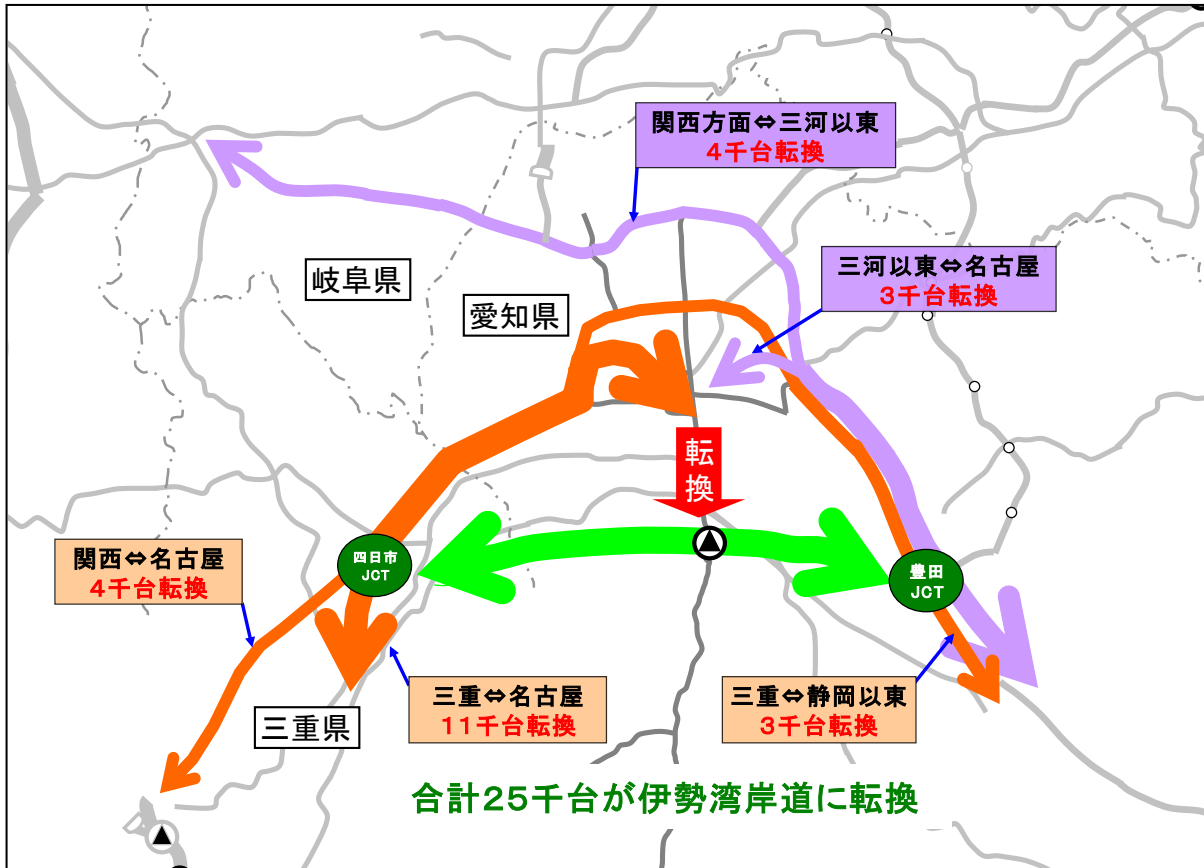
一宮 JCT 付近の渋滞状況

| 東名・名神<br>草津JCT～豊田JCT間の渋滞<br>(代表箇所のみ合計) |        |         |  |
|--|--------|---------|--|
| 上り線                                    | 893回   | 1,858時間 |  |
| 下り線                                    | 694回   | 1,600時間 |  |
| 計                                      | 1,587回 | 3,458時間 |  |
| (自然渋滞や事故及び集中工事に伴う渋滞を含む)                |        |         |  |

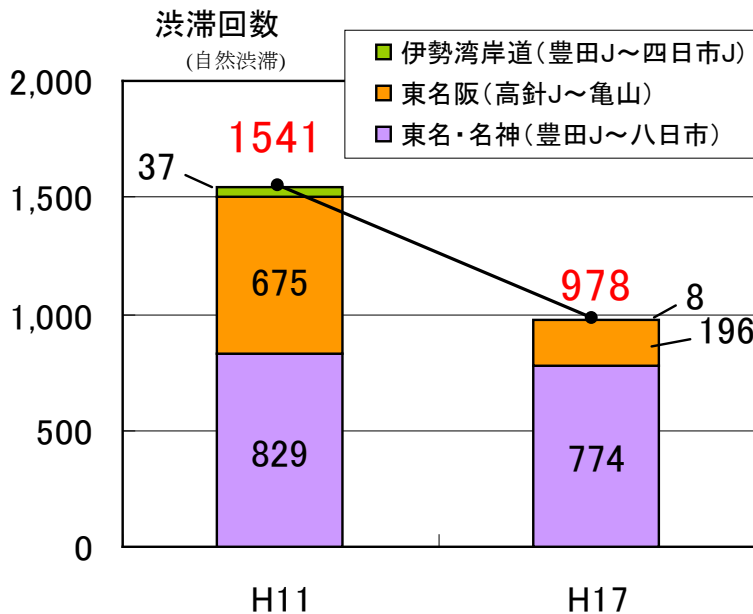
出典: NEXCO 中日本、NEXCO 西日本

## 高速ネットワークの完成に伴う渋滞緩和の事例

平成 17 年度に全線開通した伊勢湾岸道では、東名阪道、東名・名神から伊勢湾岸道へ約 25千台/日の交通転換が図られ、周辺高速道路の渋滞件数が減少しました。



出典:H11 及び H17 道路交通センサス



※東名 豊田 JCT 以東では、伊勢湾岸道全通による利便性向上により、一般道からの交通の転換等により、渋滞回数が増加している区間があります。

出典: NEXCO 中日本